

# 記入例

[B1]助成申請書（海外学会等参加助成）

## 助成申請書 （海外学会等参加助成）

20××年 ×月 ×日

公益財団法人 KDDI 財団 御中  
Nextcom 監修委員会 御中

KDDI 財団策定「著書出版・海外学会等参加助成規程」、および Nextcom 監修委員会策定「海外学会等参加助成に関する監修委員会規程」に従い、海外学会等参加助成に申し込みます。

1. 申請者氏名		2. 性別	3. 年齢	4. 生年月（西暦）
ふりがな やまだ はなこ				
山田 花子 印		女	〇〇歳	19××年×月
5. 機関名（大学等）	6. 所属（専攻）	7. 職位	※任期付教員はその任期を記入	
〇〇大学	〇〇学部	准教授	なし	
8. 勤務先住所	〒 102-〇〇〇〇	T e l	E - m a i l	
東京都千代田区〇〇〇		03-1111-2222	〇〇@×××.com	
9. 自宅住所	〒 112-〇〇〇〇	T e l	E - m a i l	
東京都文京区〇〇〇		090-1111-2222	〇〇@△△.co.jp	
10. 最終学歴・修了年次		11. 学位		
〇〇大学△△学部（××年卒業）		博士（〇〇学）		
12. 主な職歴（過去10年程度）				
〇〇年 △△大学□□学部 講師				
〇〇年 △△大学□□学部 助教授				
〇〇年 △△大学□□学部 准教授				
13. 参加予定の海外学会等の名称（予定）			14. 開催国	
〇〇〇〇〇			△△	
15. 海外学会等の開催時期				
20××年 ×月 ×日 ～ 20××年 ×月 ×日				

16. 海外学会等の概要および申請者の参加目的／学識経験者招聘の目的

今回参加する学会「〇〇」は、△△分野での…

発表する論文テーマ等を記入してください。

今回、当学会にて発表予定の論文は「〇〇〇」である。…

17. 実施経費使途内訳（予定） ※以下の□にチェックをお願いします。

航空券は、正規割引航空券ではありません。

宿泊費は、所属大学または所属機関の旅費規程に準じた金額で申請しています。

（旅費規程を超える場合はその理由： )

PEX 航空券（正規割引運賃航空券）  
では申請できません。

項目	算出根拠	金額（千円）
学会登録料	〇〇プランにて\$〇〇（〇月〇日レート △円にて計算）	〇〇円
航空券	〇〇航空 直行便	〇〇円
航空券サーチャージ	〇/〇 付	〇〇円
宿泊費	〇〇ホテル 1泊\$〇〇（〇泊）（〇月〇日レート△円にて計算）	〇〇円
保険料	〇〇会社 海外旅行保険（〇泊）	〇〇円
国内交通費	〇〇駅～成田空港（往復）	〇〇円
その他	例) 現地交通費（空港～ホテル）	
合計		〇〇〇千円

申請者ご本人が納得される  
保険に必ずご加入ください。

千円単位

タクシーは申請できません。乗り合いタクシー、  
公共交通機関等を想定してご申請ください。

18. 申請日から過去5年間に、KDDI 財団の助成プログラムに採択された方は、その内容を記載してください。  
該当しない場合は、次の□にチェックをお願いします。

KDDI 財団からの助成プログラムの受給はありません

※KDDI 財団が実施する複数の助成プログラムに対して、同時に申請を行うことはできません。

テーマ（著書／研究等）	期間（開始・終了）	助成金額

## 自己推薦書

- ① 学会参加の主な目的や背景
- ② （発表する場合）他の研究と比べた優位性・新規性、本研究の効用
- ③ その他 ……についてご記入ください。 ※箇条書きも可

…

## 同意書

20××年 × 月 × 日

公益財団法人 KDDI 財団  
理事長 鈴木 正敏 殿  
Nextcom 監修委員会 御中  
(株式会社 KDDI 総合研究所  
代表取締役所長 中島 康之 殿)

申請者名： 山田 花子 印

私は、貴財団が、Nextcom 監修委員会（KDDI 総合研究所を含む）と連携して実施する海外学会等参加助成につき、以下 2 号に記載の助成条件に同意します。

### 1 助成内容

- (1) 海外学会に参加する者（招聘されて参加する場合を含む）

所属：○○大学

役職：○○学部

氏名：山田 花子

- (2) 参加／招聘する海外学会名等

○○○○○

- (3) 開催国

○○○○○

- (4) 期間

20××年 × 月 × 日 ～ 20××年 × 月 × 日

### 2 助成条件

- (1) KDDI 財団 著書出版海外学会等参加助成規程第 19 条 6 項および Nextcom 監修委員会 海外学会等参加助成に関する監修委員会規程第 8 条（次頁参照）に同意します。
- (2) 万が一（事故等）の際は、貴財団および Nextcom 監修委員会（(株) KDDI 総合研究所を含む）には、民事上その他につき一切の負担をかけないことを約束します。

以上

※本同意書は、正本を Nextcom 監修委員会（同監修委員会の事務局たる KDDI 総合研究所）が、複写を KDDI 財団が、それぞれ保管する。

公益財団法人KDDI財団  
著書出版海外学会等参加助成規程

第19条（報告等の義務）

6. 給付対象となった海外学会等への参加に起因し、第三者と紛争を生じ、または身体財産に損害を被るなどした場合、給付対象者が自ら当該紛争等を解決し、財団に一切の負担をかけない。給付対象者は、海外渡航者用保険に加入する（海外の学識経験者を招聘する場合は、実際に海外学会等に参加する学識経験者を被保険者として当該保険に加入する）。

Nextcom 監修委員会  
海外学会等参加助成に関する監修委員会規程

第8条（給付対象者の義務）

給付対象となった海外学会等への参加に起因し、第三者と紛争を生じ、または身体財産に損害を被るなどした場合、給付対象者が自ら当該紛争等を解決し、監修委員会（監修委員会が属する株式会社KDDI総合研究所を含む）に一切の負担をかけない。給付対象者は、海外渡航者用保険に加入する（海外の学識経験者を招聘する場合は、実際に海外学会等に参加する学識経験者を被保険者として当該保険に加入する）。

◆優先分類での申請の場合◆

KDDI 財団策定「著書出版・海外学会等参加助成規程」および Nextcom 監修委員会策定「海外学会等参加助成に関する監修委員会規程」に従い、海外学会等参加助成を、別添資料（※）を添えて申し込みます。

優先分類での申請の場合、左の□に  を記入

（優先分類：「海外学会等参加助成に関する監修委員会規定」〔監規 B〕5 条 2 項参照）

【抜粋】

第 5 条 監修委員会は、第 3 条の定める助成対象者であって、以下各号のいずれかに該当する者のうち、助成の価値があるものと判断される者を、以下の順序に従い、助成対象者として財団に推薦する。

A 以下の①又は②のいずれかに該当するもの。

- ① 参加学会などから採択通知を得ている者
- ② 若手の研究者

B A 以外のもの。

2 前項第 A 号第①号の者は、申請書において「優先分類」での申請である旨、明示することができる。

その場合、前項第 A 号第①号に該当することを示す資料を添付しなければならない。

以上

（※）

[B1] 「海外学会等参加助成申請書」※必須

[B①] 推薦書 ※必須

[B②] 同意書 ※必須

[B③] 海外学会等からの採択通知／招聘通知

※優先分類（「海外学会等参加助成に関する監修委員会規定」〔監規 B〕5 条第 A 号第①号）を希望する場合は必須

[B④] 略歴（招聘される方（実際に海外学会等に参加する方）の略歴を記載）

※招聘する場合は必須（申請者本人が参加する場合は不要）

[B③]海外学会等からの採択通知／招聘通知

※優先分類を希望する場合必須

## 海外学会等からの採択通知／招聘通知

Nextcom 監修委員会 御中

申請者名： 山田 花子

海外学会等からの採択通知／招聘通知は以下のとおりです。

※採択通知／招聘通知を、適宜、添付すること。

採択通知メール等がある場合には、本文を貼り付けるなどしてください。  
別紙として、メールを印刷したものを添付いただいても問題ありません。

以上

[B④] 略歴 ※招聘する場合必須  
(申請者本人が参加する場合は不要)

## 略 歴

- 注1 招聘される方(=実際に海外学会等に参加する方)の  
①所属、②役職、③氏名、④略歴を、記載してください
- 2 ④略歴は、一般に公表している内容の範囲内で作成してください。  
(氏名、組織などの固有名詞を除き日本語が望ましい)。
- 3 A4判(0.5ページ~1ページ以内)で記入してください。

〇〇大学 △△ 学部 教授 〇〇 〇〇氏 の招聘を希望いたします。

(略歴) (参考 URL 等…)

〇〇氏は…